データ連携でワークフローを最適化

SketchUp Pro Advanced Workflowsは、設計や施工のワークフローを進化させたいプロフェッショナルのための製品です。直感的な3Dモデリングの他、点群データの活用やAutodesk Revitファイルを直接インポートしてデータのコラボレーション活用ができ作業効率をさらにアップします。

SketchUp Pro

直感的に使える3Dモデラー

使いやすい描画ツールと、プロ級のモデルを作成するのに必要な精度で3Dモデルによる詳細な表現ができます。

PreDesign

環境条件の検討

プロジェクトの初期段階から、日照など気候条件を変化させながらコンセプトの検討がおこなえます。

Scan Essentials

3D点群データの活用

SketchUpに点群データをインポート表示し、点群データから地表面モデルの自動生成や3Dモデルを手軽に作成することができます。2Dデータのエクスポートも可能です。

Revit Importer

Revitファイルを直接インポート

Autodesk Revitのデータファイルをモデル構造はそのままに保持しながら、SketchUpに直接インポートができます。インポートされたデータ要素は、IFCクラスにも自動で整理され、活用しやすくなります。

Trimble Connect

クラウドサービスで共有

現場でのデザイン作業を中断しても、保存した状態から再開。クラウドの多様な機能を使ってプロジェクトのオンタイムな管理を支援します。

SketchUp for iPad

コンセプトデザインを素早く形に

衛星画像や3D地形データなどの現場の物理情報を取り込み、iPad上でApple Pencilを使用して3Dでスケッチし、アイデアを素早くデザインすることができます。

SketchUp 機能比較表

種類	Go	Pro	Pro Scan	Pro Advanced Workflows	Studio	機能説明
SketchUp Web	○	○	○	○	○	ブラウザ上で動作するSketchUp
SketchUp for iPad	○	○	○	○	○	iPadで利用できるSketchUp
3D Warehouse	○	○	○	○	○	3Dモデルのサンプルが数多く掲載されている3Dモデル データ倉庫
Trimble Connect	○	○	○	○	○	Trimble Connect Business利用
Diffusion	○	○	○	○	○	AI生成のイメージ画像を簡単作成
SketchUp for PC		○	○	○	○	PCにインストールして使用するSketchUpアプリケーション
LayOut		○	○	○	○	2Dの資料作成・プレゼン用資料の作成
XR Viewer		○	○	○	○	SketchUpのデータをARMRで表示
PreDesign		○	○	○	○	日照、採光、気温などの情報をモデルに反映
Extension Warehouse		○	○	○	○	SketchUp for PCアプリに追加インストールして使うことができるプラグインが集まったサイト
Scan Essentials (Extensionバンドル)			○	○	○	SketchUp for Desktopアプリで点群データを表示しながらモデル作成や地表面モデルの自動生成ができるExtension
Revit 形式Importer (Extensionバンドル)				○	○	AUTODESK REVITで作成したRVTデータの要素を整理しインポート
V-Ray (Extensionバンドル)					○	SketchUpで作成したモデルをレンダリングできるExtension

本資料の内容は変更することがあります。2025.7.8

※掲載されている各値は環境により変動します。
 ※Trimble及びロゴは米国Trimble社の商標登録です。
 ※本資料は2023年5月に発行されたものです。
 ※ご注意：本カタログに掲載した製品及び製品の技術（ソフトウェア含む）は、「外国為替及び外国貿易法」等に定める規制貨物等（技術を含む）に該当します。輸出する場合には政府許可取得等適切な手続きをお取りください。

株式会社 **ニコン・トリンブル**

<http://www.nikon-trimble.co.jp>

BIM推進部

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2

テクノポート大樹生命ビル

bss_info@nikon-trimble.co.jp

ビルディングHP

Facebook

YouTube